

7月 行事予定

1	土	求人訪問・求人票受理開始 一般常識テスト②+作文模試(3年)	17	月	「海の日」	
2	日	全商ビジネス文書実務検定 第1回実用英検(二次)	18	火	①～④45分授業	三者懇談会
3	月	ボートレース大会	19	水	①～③50分(体育祭結団式・選手登録)	
4	火	ボートレース大会予備日① 身だしなみ再指導(メ切)	20	木	終業式 壮行会 家庭クラブ活動(祝の郷訪問 14:00～)	
5	水	ボートレース大会予備日②	21	金	応急処置講習会(1・2年 13:30～14:30) SUT及び就職指導①(～31日)	
6	木		22	土		
7	金	第1回日本漢字能力検定	23	日		
8	土	ベネッセ総合学カテスト(2年) 総合学力記述模試(3年)	24	月	就職ガイダンス・人材育成講座(3年)	
9	日		25	火		
10	月		26	水		
11	火	人権デー	27	木		
12	水	45分授業 漢字テスト⑥	28	金	体験入学	
13	木	スポーツデー(雨天実施)	29	土		
14	金	交通安全登校指導	30	日		
15	土		31	月	↓	
16	日					

PTAと協力してボランティア活動を行いました!

6月14日(水)午後からPTAの皆様(17名)にも御協力いただき、全校生徒で校内や遠近川周辺の除草作業を行いました。わずか1時間あまりの作業でありましたが、昨年をはるかに超えるゴミ袋172袋分の草やゴミを収集することができました。暑い夏を迎えるに当たって、生徒たちがより良い学校生活を送るための環境整備を行うことが出来ました。暑い中、時間を割いて御参加いただきましたPTAの皆様にご感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



野菜づくりについて

生徒課長 宮崎 孫司

郊外に庭付きの中古住宅を購入して以来、私の趣味はと問われれば、「野菜づくり」ということになりました。

ハンティングやフィッシングを趣味とすることは、先祖の生活スタイル・生業（なりわい）に対するオマージュだと聞いたことがあります。「Hommage」（オマージュ）とは、フランス語で敬意、尊敬、または賛辞を意味する言葉です。多くの現代人は食料を獲得するために狩猟や漁労を直接行う必要はありませんが、先祖の生活スタイルに敬意を払って、それを真似て趣味とすることは、自分らしさ、アイデンティティを回復するということです。私の周辺にもある年齢に達すると野菜づくりに邁進する人を数多く見かけます。農耕民族としての血が騒ぐのだと思います。

野菜づくりが趣味だと、気分転換と収穫物で一石二鳥でお得だという人がいますが、決してそんな事はありません。趣味というものは金銭的な負担を伴うものです。プロの仕事を侮（あなど）ってはいけません。野菜づくりにしても魚釣りにしても、大抵の場合、商店で購入した方が安価になります。食料生産のプロに素人が太刀打ちできる筈がないのです。しかし、家庭菜園で収穫した新鮮な食料には、お金では買えない値段のつけられない価値があります。

これからの夏の季節に、採りたてのトウモロコシを電子レンジで加熱して食べると、びっくりするほど甘い。まさにプライスレスの美味しさです。また、スイカも欠かせません。スイカを美味しく頂くためには、汗をかく必要があります。大量の汗をかくことができる健康と適度な運動を生活習慣として大切にしたいものです。

秋には、果物ですが柿が実ります。甘柿もいいですが、渋柿から作る干し柿は、あらゆる果物の中で最高の糖度を誇ります。砂糖が貴重であった近代以前においては、貴重な甘味でした。

最近「ポタジェ」という言葉を知りました。ポタジェ（potager）とは、家庭菜園を意味するフランス語であり、果樹、野菜、ハーブ、草花などを混植した実用と観賞の両目的を兼ね備えた庭のことです。「ポタジェ」の語源は「ポタージュ」（potage、「スープ」）であり、ポタジェでスープを作るための野菜を栽培したのです。私の菜園でも、シュンギクやミズナ、ハウレンソウなど冬の鍋料理の食材を栽培しています。また、鑑賞対象となりえる菜園というものが存在します。宇和島の方言では、「あさじり」といいます。お年寄りがしゃがみこんで手鋤一本でお手入れされた「あさじり」は、草一本なく、本当に恐れ入ります。ヤブカラシ（別名「貧乏葛」）がはびこる私の庭など足元にも及びません。

春の楽しみは、タマネギいわゆる新玉です。これを丸ごとコンソメスープの具にするのが旬の味です。

野菜づくりを通して四季の移り変わりを実感することができます。学校生活も入学式から始まって、さまざま学校行事の連続です。これらの行事に前向きに取り組みながら、テンポよく1年間を有意義に過ごしましょう。